

「江の川」河川内樹木の
伐採希望者募集

江の川には多くの樹木が生い茂り、水の流れを妨げたり、巡視の妨げになっています。国土交通省では木材資源の有効活用を目的に、樹木の伐採・持ち帰りを希望する方を募集しています。

対象 自ら樹木を伐採し持ち帰りができる方

募集期間

10月1日(水)～2月27日(金)

所 ■ 江の川右岸河川敷(三次市青河町錦橋下流、甲田町上小原篠原橋間下流、市ヶ原橋～篠原橋間)
■ 江の川左岸河川敷(吉田町山手新除橋上流、吉田町桂桂橋下流)
※上記以外の場所(三次河川国道事務所の管理区間内)を希望する場合は下記へ問い合わせてください。

三次河川国道事務所
ホームページ



申問 国土交通省三次河川国道事務所 河川管理課
☎0824-63-4202
☎0824-63-3132
✉info-miyoshi@cgr.mlit.go.jp

三次高等技術専門学校
2026年4月入校生募集

■ 募集訓練科

- 自動車整備科(期間:2年・高校卒業見込者)
 - 溶接加工科(期間:1年)
 - 建築科(期間:1年)
 - 介護サービス科(期間:6か月)
- ※いつでも見学できます。希望する方は事前に申し込んでください。

対象

2025年度に中学校、または高校を卒業見込みの方

受付期間

9月19日(金)～10月31日(金)

※必着

選考日

11月17日(月)

※可否は11月28日(金)に発表

申問 三次高等技術専門学校

☎0824-62-3439

三次市職業訓練センター
10月開講講座受講生募集

■ パソコン講座

- Word&Excelコース(夜間)
- Wordコース(夜間)
- Word&Excel応用コース
- Word応用コース



■ 一般職業訓練講座

- 英会話講座
- 第二種電気工事士(学科)受験対策講座
- 危険物取扱者(乙種第4類)受験対策講座
- 刈払機講習(土曜日コース)
- 庭木の剪定「秋季・松、他」
- 日商簿記3級直前対策(個別)

三次市職業訓練センター
ホームページ



申問 三次市職業訓練センター
☎・☎0824-62-8500

自衛官募集 ～平和を仕事にする～ 自衛隊可部募集案内所 ☎082-815-3980



募集項目		応募資格	受付期間	試験日
防衛医科 大学校学生	医学科	18歳以上21歳未満の方 高卒者（見込含）または高専3年次修了者 （見込含）	7月1日～10月8日	《1次》10月25日 《2次》12月17日～19日
	看護学科		7月1日～10月3日	《1次》10月18日 《2次》12月6日・7日
防衛大学校 学生	一般	18歳以上21歳未満の方 高卒者（見込含）または高専3年次修了者 （見込含）	7月1日～10月16日	《1次》11月1日 《2次》11月29日～12月3日
陸上自衛隊 高等工科学校 生徒	推薦	男子で中卒（見込含）17歳未満の成績優秀 かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学 校長が推薦できる方	10月1日～11月28日	2026年1月10日～12日
	一般	男子で中卒（見込含）17歳未満の方	10月1日～2026年1月15日	《1次》2026年1月24日 《2次》2026年2月12日
一般曹候補生（陸・海・空）		18歳以上33歳未満の方 （32歳の者は、採用予定月の末日現在33歳 に達していない方）	9月16日～11月21日	《1次》11月30日・12月1日 《2次》2026年1月13日
自衛官候補生（陸・海・空）			年間を通じて行っております （詳細はお問い合わせください）	受付時にお知らせします。

※詳しい内容はホームページをご覧になるか、自衛隊可部募集案内所にお問い合わせください。本庁・各支所にパンフレットを置いてありますのでご利用ください。



関係位置図(地理院Vectorに加筆)



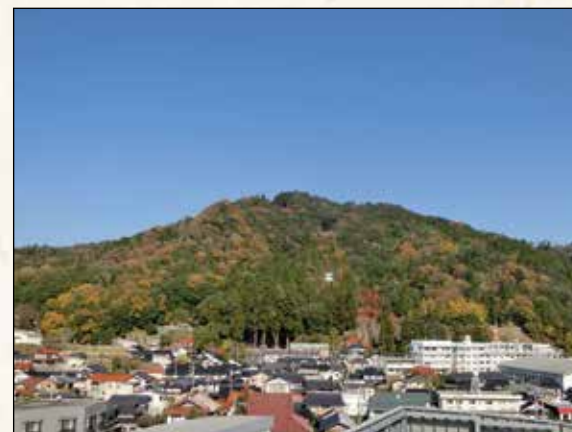
歴史民俗博物館
副館長
秋本 哲治

安芸高田
歴史紀行

シリーズお城拝見 | 第97回

毛利輝元の城

(郡山城、広島城、萩城)



郡山城跡遠望(吉田町)

郡山城(1553～1591)
現在の規模になったのは16世紀の中頃、輝元の祖父元就と父隆元の時代と考えられます。山頂に元就、中腹には隆元がそれぞれ家族らと暮らしていました。2人の死後、輝元は郡山城を大規模に改修し、中心部を石垣造りとして、一部の建物には当時主流ではなかった瓦を導入しました。また、多くの家臣団の城内居住を積極的に進めていきます。戦国山城としての完成形ともいえる郡山城は、広島城築城後も存続し、関ヶ原合戦後に廃城となったようです。



広島城跡(広島市中区)

広島城(1591～1600)
1589年、輝元は太田川河口のデルタ一帯に広島城の築城を開始します。①山城でなく平城、②城全体が石垣造り、③瓦ぶきの天守と2つの小天守を備える、という点で郡山城とは全く異なる構造でした。そして1591年、未完成ながらも広島城に入城した輝元は、城とともに新たな城下町「広島」も整備していきました。しかし輝元は入城からわずか9年で滅封により広島城を追われ、直後に福島正則が入城します。



萩城跡(山口県萩市)

歴史民俗博物館秋季企画展
没後四〇〇年記念企画展
毛利輝元の原点
10/31(金)
会期 12/8(月)

萩城(1604～1625)
1604年、輝元は山口・萩・防府の候補地から萩を選定し、新たな築城を開始しました。以後、輝元は萩城を拠点とし、1625年にこの地で没します。萩城は全体が日本海に囲まれた指月山と山麓の平地を城域とし、まるで郡山城と広島城が合体したような構造です。輝元の墓所(天樹院)は三の丸に建立され、現在でも参拝可能です。